



めっせじ ぼーど

AINOWA MESSAGE BOARD

2026年 6月
発行：公益財団法人 ダスキン愛の輪基金

想いを胸に動き出す 第46期 個人研修生の皆さん

私の経験が、
誰かの選択肢に
つながれば



あやめ
京野 礼芽さん
(千葉県) 精神障がい

研修国

オーストラリア

研修テーマ

発達障がいや技能実習生などのマイノリティでも働ける介護現場の仕組みをつくるための医療看護研修

発達障がい当事者の看護師として6年目。今回の研修を含めた語学異文化体験を活かし、現場を知る「リーダー型研究者」をめざしたい。

政権下に揺れる
障がい者雇用の
実情を知る



たけし
向井 豪さん
(東京都) 肢体不自由

研修国

アメリカ合衆国

研修テーマ

アメリカの障がい者の就労状況や障がい者雇用に関連する制度設計を学ぶ

通信事業会社に障がい者雇用枠で入社し勤務。実業務における障がい者雇用の問題を日米で比較し、感じたものを持ち帰りたい。

学びを、
ろう者の活躍に
つなげる一歩に



増田 菜央さん
(東京都) 聴覚障がい

研修国

アメリカ合衆国

研修テーマ

アメリカで映画制作や俳優育成について学び、日本のエンターテインメント業界の多様性推進に貢献する

アメリカのろう者が演技や制作技術を学べる環境づくりと、映画業界への参入方法を日本に応用し、多様性の推進につなげたい。

インクルーシブ
教育の課題と
解決策を求めて



ともひろ
八木 智大さん
(大阪府) 言語障がい

研修国

台湾(中華民国)

研修テーマ

障がいがある人も含めあらゆる人が確かな学びを得られるインクルーシブ教育のあり方を知る

立命館大学大学院生。台湾のサドベリースクールに学び、日本のインクルーシブ教育の解決策を導き出し、広く情報発信したい。

手話で歌う
楽しさを
世界を広げたい



岡田 元美さん
(東京都) 聴覚障がい

研修国

アメリカ合衆国

研修テーマ

聞こえなくてもステージ活動ができる。その夢とその先を実現するため、舞台演技と演出を学ぶ

耳の聞こえないアイドルとして活動中。手話パフォーマンスを現地で学び、帰国後は手話で歌う楽しさを発信したい。



岡田 元美さんの
お母さんの言葉
.....
(懇親会にて)

娘の夢がかなうチャンスをいただいた
海外では苦労もあるでしょうが、それ乗り越えて成長し、将来は子どもたちに「どんな障がいがあっても夢はかなえられる」ことを伝えられる人になってほしいと願っています。

第46期研修派遣生 壮行会を開催しました

3月16日(月)

研修に向かう自身の想いを力強く発表していただきました。



愛の輪運動を広げていくために、本誌を職場で回覧してください。

研修生への挨拶&激励の言葉

研修が、人生をこれからどう生きるかの出発点になるかもしれません。あなたが人と人、人と社会をつなぐ輪の中心となってください。

ダスキン愛の輪基金 理事長
大久保 裕行

障がい者分野を含む国際的な活動が困難な今だからこそ、人と人がつながる当事業の意義や国際協力の意味は大きいと確信しています。

派遣事業 実行委員
長瀬 修様



ダスキン障害者リーダー育成海外研修派遣事業 第47期 2027年度 海外研修派遣生募集中



ご応募は
Webサイト
から

応募申込
締切

2026
9/30 (水)
23:59まで

肢体に障がいのある18歳～35歳

つぼみプロジェクト研修

国内外の障がい当事者との出会いをとおし、自身の可能性を探ります

- 国内研修(1～2週間程度)
- 海外研修(3泊4日程度)

つぼみプロジェクト研修の募集は9月1日からになります

新
短期研修
プログラム
登場!

障がい※1のある18歳～40歳

個人研修

障がい福祉をテーマに最長1年間の研修計画を立て実行します

- 応募者が希望し実行委員会が認める諸国で、3ヵ月以上1年以内

障がい※1のある25歳～55歳

ミドルグループ研修

障害者権利条約への先進的な取り組みをグループで学びます

- 応募者が希望し実行委員会が認める諸国で、1～2週間程度

※1 障がいの種別は問いません ※募集の年齢は2026年9月30日時点

Hot News

アジア・太平洋地域の持続可能な開発に、 第40期個人研修生 笠柳大輔さん(NPO法人 DPI日本会議) 障がい当事者の声を届ける

タイ・バンコクで開催されたAPFSD※2026に参加。障がい者の暮らしや権利に直結する問題が、開発の議論の中で取り残されることのないよう、事前に開催されたAPFSDでは、各国のメンバーや地域の仲間たちとつながり、打ち合わせを重ね、障害セクターとしての提言をつくりあげました。その結果APFSD本会議では、様々な分科会でまとまりのある提言をすることができました。今回得られたネットワークと学びを活かしながら、今後も障がいインクルージョンの実現をめざします。



▲ APFSD本会議(2026年2月24日～27日)



▲ 分科会で障がい当事者の課題等を発言

※APFSDとはアジア太平洋地域におけるSDGsの進捗や課題について、各国政府、国連関係機関、市民社会などが意見交換を行う地域会議。その直前に開催されるAPFSDIは、APFSD本会議に向け提言を調整する重要な場。

ご寄付ありがとうございます

おかげさまで、皆さまからの募金・ご寄付は2025年10月～2026年3月までの合計で4,625,167円となりました。心より御礼申し上げます。

●2025年10月のご寄付をいただいた方々
近畿地域ダスキンファミリー交流会様/ダスキン東北地域 経営者勉強会様/関東3地域合同 愛の輪チャリティゴルフ大会2025秋様/江坂子供会様/関東3地域合同 ダスキン愛の輪チャリティゴルフ大会2025秋様/株式会社ダスキン株主様/東海ファミリー会 愛の輪チャリティゴルフ大会様/中嶋 巧様/佐藤 龍様/東北地域ダスキンファミリー 愛の輪チャリティゴルフ大会様/ダスキンファミリー交流会 愛の輪チャリティゴルフ様

●2025年11月のご寄付をいただいた方々
DFC全国加盟店会 北海道ブロック会様/新井 幹代様/株式会社ダスキンDDuetコイン寄付様/株式会社ケーエムリース 川村 直史様/DFC全国加盟店会 第4回理事会様/株式会社ダスキン株主様/ダスキンユニフォームサービス フランチャイズチェーン加盟店様/九州地域 愛の輪チャリティゴルフ大会様/上村 優也様

●2025年12月のご寄付をいただいた方々
株式会社スズカ様/株式会社スズカ 組織員ご一同様/川上 恵一様/株式会社ダスキン株主様/ニノミヤ レイナ様/上村 優也様

●2026年1月のご寄付をいただいた方々
AZ-COM丸ホールディングス 代表取締役社長 和佐見 勝様/北陸地域新春の集い2026様/東海地域新春の集い2026様/東北地域新春の集い2026様/南関東地域新春の集い2026様/北海道地域新春の集い2026様/九州地域愛の輪チャリティゴルフ大会様/九州地域新春の集い2026様/中国・四国地域新春の集い2026様/株式会社ダスキン株主様/株式会社ダスキン様/近畿地域新春の集い2026様/佐藤 龍様/上村 優也様

●2026年2月のご寄付をいただいた方々
有限会社羽村商事様/ケアサービスO8会様/オクムラヤスト様/佐々木 恵子様/東京地域新春の集い2026様/DDuetコイン寄付様/株式会社ダスキン株主様/九州地域新春の集い2026様/ヘルスレント政策勉強会様/レントオール政策勉強会様/藤井 壮大様

●2026年3月のご寄付をいただいた方々
近畿地域ブロック会・ケア合同 木村敬一講演会様/有限会社ユニオンメイト様/ダスキン愛の輪基金中国・四国実行委員会様/ダスキン北関東地域新春の集い2026実行委員会様/株式会社ダスキン株主様/DFC全国加盟店会 第5回理事会様/上村 優也様

10万円以上のご寄付をいただいた方々

関東3地域合同 愛の輪チャリティゴルフ大会2025秋様
株式会社ダスキンDDuetコイン寄付様
ダスキンユニフォームサービス フランチャイズチェーン加盟店様
株式会社スズカ様
株式会社スズカ 組織員ご一同様
AZ-COM丸ホールディングス 代表取締役社長 和佐見 勝様
東海地域新春の集い2026様
東北地域新春の集い2026様
南関東地域新春の集い2026様
株式会社ダスキン株主様
近畿地域新春の集い2026様
東京地域新春の集い2026様
九州地域新春の集い2026様
有限会社ユニオンメイト様
ダスキン北関東地域新春の集い2026実行委員会様

会員数(2026年3月末現在) 単位:人(件)

会員種別	会員数
法人会員	225
特定法人会員	411
エルダー会員	395
働きさん会員	1,345
個人会員A	1,302
個人会員B	2,523
個人会員C	5,262
メイト会員	2
合計会員数	11,465
累計	185,710

「愛の輪」の活動は会員の皆さまの会費や ご寄付によって支えられています

スマホ・PCから
クレジットカード・PayPayで簡単に
ご寄付いただけます

ソフトバンク「つながる募金」を通じて
愛の輪基金へ寄付されます。



詳しくはこちらへ

ダスキンインターネット会員サイト
ディーデュエット
DDuetのコインでも
ご寄付いただけます

ご利用に応じて貯まった
コインをご寄付いただく
ことができます。



詳しくはこちらへ

2025年10月～2026年5月の主な出来事

ただ今**研修中** 第45期個人研修生の 現地レポート

次学期も一緒にのクラスメイトや先生と



たくさんの出会いを育てながら

小宮山 絢子さん
あやこ
8月15日～ アメリカ合衆国・ワシントンD.C.
ALS(アメリカ手話言語)のスキルが向上していくのに伴い、会話の内容や講義の理解も深まっていくのを感じます。同期の伏木さんとも再会。進む道は違ってもつながっている奇跡。「出会いは一期一会じゃなく、育てるものだ」と感じずにはられません。

同期の小宮山さんとシアトルで再会



対し、こちらは「個人の強みの提示」が求められる。グローバルな環境で働く上で、その違いにバランスよく対応することの重要性を感じています。

団体へのインタビュー(エントランスにて)



実践的な活動にも 広がりを

藤井 壮太さん
8月20日～
フィンランド・トゥルク大学

受講科目の期末課題への対応に追われる一方で、現地の障がい支援団体とつながり、実践的なプログラムを体感できる機会を得ました。また現地知人の実家がある地方都市に滞在し、地方部の少子高齢化の実態やメンタルヘルスの課題などにふれることができました。

グローバルな環境で働くことを見据えて

伏木 和香さん

11月11日～ イギリス・ロンドン芸術大学→アメリカ合衆国・ワシントン大学
アメリカで就職活動を行うことを想定した授業を受講。日本の就活は「組織の中での役割」を重視するのに対し、こちらは「個人の強みの提示」が求められる。グローバルな環境で働く上で、その違いにバランスよく対応することの重要性を感じています。

図書館で勉強中



将来に活かせる知識を習得

イスラムエムディ・シャリフルさん
2026年1月2日～ アメリカ合衆国・ラマー大学

研修先の大学院ではデータを正しく理解し、理論的に考え、会社の意思決定や業務改善につなげるための基礎を学ぶことができました。学んだことを今後の仕事で活かし、将来的にはこれらの知識やスキルを障がいのある人たちに役立てたいと思っています。



研修を終えて 第44期研修派遣生 成果発表 5月29日(金)



メディケイドを守れ、と声を上げる

揺れるアメリカで痛感した
権利を守るための私の役割

八木 郷太さん
きょうた
研修国
アメリカ合衆国



公的医療保険(メディケイド)の削減予算案が米国議会を通過し、障がい者の地域生活が脅かされる事態に。私たちの人権は、私たちが声を上げ続けなければ政治に奪われてしまう。この事実と危機感を共有し、戦略的に活動することが今後の私の役割だと思います。

自分自身と向き合うために
これまでとは違う私がいた

齊藤 美羽さん
研修国
デンマーク



これまで車いすの自分は、擁護される立場の人だったのに、研修の日々が私を一人の挑戦者にし、主役としての力を引き出してくれました。自ら発言し、伝え、相手と良好な関係性を築いていくことで、障がいがあっても自分らしく生活していけると確信しています。

ボーンホルム島にて

宮本 悠衣さん
研修国
デンマーク



私にとって必要なものとは
これから社会参加をする

自分が周りとうどう関わりたいのか、どんな存在でありたいかを考えてその場にいること。自身で考え自ら行動することが、障がいの有無や立場の違いを超えた対等でより良い関係を構築することにつながる。ここでの経験は、これからの活動の原動力になります。

障害者権利条約の実施において
重要な「脱施設化」のヒントが

**精神障害当事者会
ボルケ**
研修国
イタリア



イタリアがなぜ脱施設化を進めることができたのか。そこには、収容を前提とした精神科病院の廃止と地域支援のあり方を含む大きな変化がありました。我々が目指す精神病院を前提としない社会をデザインするヒントを得ることができました。

2025年
10月

11月

12月

2026年
1月

2月

3月

4月

5月

6月

第46期5名の
研修派遣生が決定

愛の輪1日チャリティの日
※裏表紙参照

第46期研修派遣生壮行会
※表紙参照

第44期研修派遣生
成果発表会・修了式

第47期研修派遣生募集開始
※裏表紙参照

(1月27日)

(3月16日)

(5月29日)

研修派遣生を 支えてくださる 方々



研修先での小宮さん(左奥)▶

第44期個人研修生 八木 郷太さんの介助者

小宮 優さん他5名

ヘルパーの成長につながる貴重な経験

24時間介助が必要な人が、ヘルパーと共に1年間海外で研修を行う。日本で初めての事例を、国の制度を変えることから取り組み、実現できたことが、何よりの成果なのではないかと思っています。ヘルパーの成長につながる機会を与えていただきありがとうございました。(小宮さん談)



ダスキン障害者リーダー育成海外研修派遣事業 実行委員

平下 耕三さん

渡航前のシャリフルさんへ車いす利用のアドバイス

効率よく研修生活が行えるよう、シャリフルさんに電動車いすの使用を提案。出発直前に東京駅で、実際に車いすを使った切符の購入や移動時のハウツーをレクチャーしてくださいました。研修生たちの挑戦は多くの方々に支えられています。

愛の輪の活動をもっと広げるために 全国のダスキンファミリー新春の集いに参加

東北地域本部(1月8日)



北陸地域本部(1月8日)



九州地域本部(1月9日)



南関東地域本部(1月13日)

